斜面災害による人的被害ゼロを目指して

斜面災害リスク軽減のための4D多層型ハザードマップの構築とその利活用方法に関する研究委員会 報告会

斜面災害リスク軽減のための新たなハザードマップとしての「4D多層型ハザードマップ」の構築とその利活用方法について研究するための研究委員会を2022年に立ち上げ、研究活動を行ってきました。具体的な研究活動として、(1)マップに掲載する現地計測データの検討と収集 (Keywords: モニタリング技術、データマイニング、IoT など)、(2)計測データやシミュレーション結果に基づく斜面危険度評価方法の検討 (Keywords: モニタリング、シミュレーション技術、斜面危険度評価手法、AI など)、(3)マップの利活用・教育・普及方法の検討 (Keywords: 情報発信技術、防災教育、市民参加型モニタリング など) について最新の情報を共有し、実践を交えた研究活動を行った成果について報告します。さらに、最新のハザードマップにかかわる特別講演やパネルディスカッションを通じて、多様な立場から課題の整理やその対応について議論します。

日時: 2025年8月7日(木) 13時00分から17時00分

場所: 三宮 (KOBECOCREATION CENTER)

〒650-0021 神戸市中央区三宮町1丁目9番1号 センタープラザ9階 ROOM (A・B)

<https://kobeplatform.or.jp/facility/>

プログラム

13:00-13:05 開会挨拶

13:05-13:10 委員会活動概要

13:10-13:40 部会1活動報告

13:40-14:10 部会2活動報告

14:10-14:40 部会3活動報告

14:40-15:00 休憩

15:00-16:00 特別講演 神戸大学大学院 教授 大石 哲

16:05-16:55 パネルディスカッション

16:55-17:00 閉会挨拶

CPD ポイント: 3.5

定員: 65名

参加費: 正会員, 特別会員: 2,200円、非会員 4,400円

申込期日: 2025年7月31日(木)

申込方法: 関西支部 HP(<http://www.jgskb.jp>)の申込フォームもしくは E-Mail にてお申込みください。

受付終了後、参加証・請求書を送付いたします。

申込先: (公社)地盤工学会関西支部

〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-5-7 スタービル天満橋 801号 E-mail: office@jgskb.jp

以上